

本論から外れて 巻貝の生態に触れます

〔前置き〕

- 本論で《いじめ》の考察にあたり『本能とこれ以外の知識』について下掲の項目で触れてきました。
 - ・ VI (ii) ⑥ 中締め です
 - ・ VI (ii) ⑦ 続・中締め です
- このたび ほんの偶然の契機から サザエ(3個体)を飼育することになりました。
このうちの1個体の生態に《これは本能なの?》と感じさせるものがあります。
とりあえず この《?》について言及します。

〔具体的事象〕

- 飼育環境
 - ・ バケツを水槽の代用〔エアーポンプ設置／特段の照明はしていない〕
 - ・ 同一場所の海水を 毎日空気泡の状態により適宜取り換え
 - ・ 飼餌は市販の乾燥ワカメ
- 不思議なこととして感ずること
 - ・ 昼夜を問わず バケツの縁の最上部に静止している時がある
この状況は 海水中ではなく大気中 にいることになる
〔何の目的で何の効果があるのか? ⇒
ウェブでの記述には残念ながら今のところ 行き当たっていません。〕
 - ・ 海水中にいるときと同様に触角を伸ばし動かしている
 - ・ 二枚貝のように 床に海水を吹き散らすことがある

〔今後の予定〕

- 実現可能であるならば 観察データを公表します。